

- 1 室町幕府において、将軍を補佐するために置かれた幕府の重要役職を何という？
- 2 足利義満の時代に、公家文化と武家文化が融合して生まれた文化を何という？
- 3 室町時代、細川氏が実権を握り、明との間で行われた貿易を何という？
- 4 室町時代、3代将軍足利義満が京都の北山に建てた、北山文化を代表する建築物を何という？
- 5 観阿弥とともに能を大成させ、能楽の基礎を築いた人物は誰？
- 6 日明貿易などで繁栄した自治都市「堺」は、現在の何という都道府県に位置している？
- 7 首里に築かれ、琉球王国の政治・外交・文化の中心として栄えた拠点を何といいますか？
- 8 東求堂同仁斎に見られる、畳や床の間、棚などを備えた日本の住宅建築の様式を何という？
- 9 鎌倉幕府が滅亡した後、天皇中心の政治を再び行おうとして失敗した人物は誰？
- 10 鎌倉時代に浄土真宗を開き、後に室町時代に蓮如によって民衆へ広く広められた人物は誰？
- 11 明に渡って絵画を学び、独自の力強い水墨画を大成させた画僧は誰？
- 12 室町時代の定期市において、広く流通していた中国から輸入された銅銭を何という？
- 13 借金の帳消しなどを求めて、高利貸などを襲撃した農民らの蜂起を何という？
- 14 室町時代の中期、京都の東山に山荘を建てて文化を奨励した第8代将軍は誰？
- 15 室町幕府の第3代将軍で、明との間で勘合貿易を始めた人物は誰？
- 16 浄土真宗の信仰で結びついた武士や農民が、加賀国で倒した守護大名は誰ですか？
- 17 京都を中心として栄え、わび・さびを特徴とする室町時代の文化を何という？
- 18 琉球王国が中継貿易を行う上で、最も重要な窓口となっていた当時のアジアの大国を何という？
- 19 堺などのような、海上輸送の拠点として栄え、商人が集まる町のことを一般的に何という？
- 20 下剋上とは、下の身分の者が上の身分の者を何によって倒し、その地位を奪うことか？
- 21 正長の土一揆において、農民たちが酒屋や土倉を襲い、借金の帳消しを求めた要求を何といいますか？
- 22 浦島伝説が収められている、奈良時代に編集された日本最古の歌集を何という？
- 23 室町時代に、幕府から地方の軍事・行政権を与えられ、領地を支配した地方官を何という？



- ① 書く
鉛筆で答えを書く
- ② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る
- ③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	「 <u>管領</u> 」は幕府の最高職であり、将軍に代わって政務を取り仕切る重要な役割を担いました。		<u>管領</u>	☐
2	<u>北山文化</u> の特色は、伝統的な公家文化の優雅さと、力強い武家文化が融合している点にあります。		<u>北山文化</u>	☐
3	足利義満が開始した <u>勘合貿易</u> は、明の皇帝が発行した証明書である「勘合」を所持した船のみが貿易を許可される仕組みです。		<u>勘合貿易</u>	☐
4	<u>鹿苑寺金閣</u> は、この北山山荘の中核として建てられた舍利殿です。		<u>鹿苑寺金閣</u>	☐
5	<u>世阿弥</u> は、父である観阿弥の才能を受け継ぎ、室町幕府の将軍足利義満に認められました。		<u>世阿弥</u>	☐
6	堺は大阪湾に面した港町であり、その立地の良さを活かして海外との交易で巨大な富を蓄積しました。		<u>大阪府</u>	☐
7	<u>首里城</u> は琉球王国の王宮として建設され、政治、外交、文化の中心となりました。		<u>首里城</u>	☐
8	<u>書院造</u> は、畳を部屋全体に敷き詰め、床の間や棚、障子、襖などを配置した建築様式です。		<u>書院造</u>	☐
9	<u>後醍醐天皇</u> は足利尊氏や新田義貞らの協力を得て鎌倉幕府を滅ぼしました。		<u>後醍醐天皇</u>	☐
10	<u>親鸞</u> は、阿弥陀仏の救いを信じて念仏を唱えるだけで救われるとする浄土真宗を説きました。		<u>親鸞</u>	☐
11	<u>雪舟</u> は日本の禅僧でありながら、遣明船に乗って中国へ渡り、本場の絵画技術を学びました。		<u>雪舟</u>	☐
12	宋から輸入された「 <u>宋銭</u> 」や、後の明から輸入された「明銭」が流通し、人々の生活に浸透しました。		<u>宋銭</u>	☐
13	「 <u>土一揆</u> （つちいっき）」は、経済的な困窮に追い込まれた農民たちが団結して起こした反乱です。		<u>土一揆</u>	☐
14	<u>足利義政</u> は京都の東山に山荘（現在の慈照寺）を建て、そこを拠点に水墨画、茶の湯、華道などを愛好しました。		<u>足利義政</u>	☐
15	明との貿易を望んだ義満は、明側からの「倭寇の取り締まり」という条件を受け入れ、勘合貿易を開始しました。		<u>足利義満</u>	☐
16	当時の加賀国では、守護大名の <u>富樫政親</u> が教団の勢力を抑えようと対立を深めました。		<u>富樫政親</u>	☐
17	<u>東山文化</u> は、禅宗の影響を強く受けているのが特徴です。		<u>東山文化</u>	☐
18	<u>中国</u> から手に入れた陶磁器や絹織物などを、日本や東南アジアへ運ぶことで、東アジアにおける物流の要所としての役割を果たしました。		<u>中国</u>	☐
19	<u>港町</u> は、船による海上輸送の拠点として、国内外の物資が荷揚げされる場です。		<u>港町</u>	☐
20	これが「 <u>実力</u> 」主義的な社会風潮である下剋上の本質です。		<u>実力</u>	☐
21	土一揆において農民たちは「 <u>徳政</u> 」を要求しました。		<u>徳政</u>	☐
22	<u>万葉集</u> は、天皇や貴族だけでなく、防人や名もなき人々が詠んだ歌を約4500首も集めた巨大な歌集です。		<u>万葉集</u>	☐
23	<u>守護</u> は幕府に任命された地方の支配者で、軍事と警察権だけでなく、徴税権も認められるようになりました。		<u>守護</u>	☐

言えなかった用語ノート